

学校情報・入試情報

令和8年度入学者選抜用

学校（学科）情報

学校名	とちぎけんりつくろばねこうとうがっこう		所在地	〒324-0234 栃木県大田原市前田 7 8 0		学校HP
	栃木県立黒羽高等学校		電話	0 2 8 7 - 5 4 - 0 1 7 9		
課程	生徒数（R 7 . 5 . 1 現在）	設置学科（コース）	アクセス	・ JR西那須野駅東口より関東自動車（4 5 分） ・ 大田原市役所からも同様 ・ JR那須塩原駅東口より大田原市営バス（4 0 分） ・ JR黒磯駅東口より大田原市営バス（3 0 分） いずれも「黒羽高校」にて下車		
全日制課程	2 4 9 名 男子 1 2 9 名、女子 1 2 0 名	普通科				
			URL	https://www.tochigi-edu.ed.jp/kurobane/nc3/		

スクール・ミッション

地域との連携・協働による探究学習や個に応じた多様な学びを通して、自己実現を図り地域を支える人材を育成する学校

スクール・ポリシー

育成を目指す資質・能力 （グラデュエーション・ポリシー）	教育課程の編成及び実施に関する方針 （カリキュラム・ポリシー）	入学者の受入れに関する方針 （アドミッション・ポリシー）
・主体的に自身の可能性を広げ、課題を解決し、自己実現できる力を育成します。 ・自他を尊重し、積極的にコミュニケーションを図って協働に取り組める力を育成します。 ・地域と協力・連携しながら、地域社会の在り方を考え、活性化に貢献し支えていく力を育成します。	・地域の特色を活かした体験活動や交流事業などを中心とした探究学習を実施します。 ・自己理解を深め職業観を養い、進路実現につながるキャリア教育を実施します。 ・基礎学力の定着を図るとともに、多様な選択科目を設定し生徒の関心や進路に応じた学習指導を実施します。 ・生徒一人一人に寄り添ったきめ細かな指導・支援を展開し、個に応じた教育を実施します。	・本校のスクール・ミッション及びポリシーをよく理解し、本校入学を強く志望する生徒 ・前向きで主体的に学習および行動する意欲を持ち、自己の向上を目指して努力しようとする生徒 ・基本的生活習慣や規範意識を身に付けており、周囲と調和を図りながら協力して諸活動に懸命に取り組もうとする生徒 ・地域社会に関心を持ち、地域の活動に参加するなど発展に向けて貢献する意欲のある生徒

特色選抜情報

定員の割合	出願するための資格要件	選抜の手順等
30％程度	基礎的な学力を備え、基本的な生活習慣や規範意識を身に付けており、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する者 (1) 部活動、生徒会活動、校外活動などにおいて、懸命な取組、または優れた実績のどちらかがあり、本校入学後も学習と両立させながらそれらの活動に積極的に取り組み、主体的に活動できる者 (2) 明確な将来への展望や進路目標をもち、本校入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者	【資料の取扱い】 1 志願理由書は、調査書とともに資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。 2 調査書は、 ① 「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点） ② 「特別活動の記録」、「行動の記録」は段階評価を行う。 ③ 「文化活動・スポーツ活動・社会活動・特技等の記録」については、総合的な評価をする際に活用する。 3 面接及び作文は、段階評価を行う。 【選抜の手順】 次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。 第1次審議 【資料の取扱い】の2の①の合計点の順位が特色選抜の募集定員の70％以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の70％以内にある者）で、かつ調査書の点数化されない部分（特に【資料の取扱い】の2の②を重視する）や面接の結果から、学習や部活動等に対する意欲やその取組状況が明確であると認められ、面接及び作文の評価が良好である者を合格内定とする。 第2次審議 第1次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。
選抜の方法		
○面接 個人面接 時間 10分程度		
○作文 時間 40分 字数 400～500字		
その他・特記事項		
令和7年度重点強化拠点校 （競技：相撲（男子））		

一般選抜情報

選抜の方法	学力検査・集団面接・調査書				
学力検査と調査書の評定の比重	学力検査		調査書		
	6		4		
学力検査	国語	社会	数学	理科	外国語 (英語)
学力検査配点	100	100	100	100	100
傾斜配点					

栃木県立黒羽高等学校